

# Libella りべら

持続可能な未来をみんなで作る

vol.164  
2024.2

りべら  
vol.164 2024.2

特集

福駅周辺を  
盛り上げ隊！

- ・変わりつつある福駅周辺
- ・おいでませ福町 初のアートイベント大盛況！
- ・メンバーに聞いてみた！「福駅周辺を盛り上げ隊」座談会
- ・千船病院の取り組み ～キッチンカーイベント～
- ・西淀川区の名所：矢倉緑地の可能性



〈表紙の作品〉  
みてアート2023(2023.11.4-5)にて西淀川区福町エリアに展示  
回遊型展覧会「アケルナルの光をみる」作品名「言葉の舟を編む」  
作家：村田のぞみ／コーディネート：松岡咲子  
大阪公立大 EJ ART 人材育成プログラム

発行所：公益財団法人公害地域再生センター（あおぞら財団）  
〒555-0013 大阪府西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4階

## あおぞらフォトギャラリー



タンデム自転車走り初め！「風上げがしたい」というメンバーの希望をかなえるべく、なにわ自転車道をひた走り、淀川河川公園にて名人のサポートを受けて、風を上げました！約28キロ走行。（事務局：あおぞら財団）（2024.1.7）



ゲーム感覚で楽しく「にしよど防災ロゲイニング」。いざという時にしっかり避難をしてみんなで命を守ることを目的に、西淀川区内の防災施設を巡りました。（主催：にしよど親子防災部（事務局：あおぞら財団））（2023.12.2）



4年ぶりに中国環境NGOの面々が来日し、日本の公害・環境活動を行っている人達と交流しました（2023.12.17）



おもしろいわ  
西淀川



重量300g 直径18cmの特製【福どらやき】も数量限定で販売されていました。ひとりでもかぶりつくもよし！家族でシェアするもよし！



訪れると福が舞い降りるといわれている西淀川区福町にある【福住吉神社】の十日戎！

#福駅 #福駅周辺を盛り上げ隊  
#西淀川区福町 #福住吉神社  
#福どらやき #縁起もん



西淀川区魅力発信  
サポーター事業と連携



1960年代から問題となった大気汚染公害によって、多くの人が健康被害を受けました。その責任を問う西淀川公害裁判（1978～1998）では公害患者が勝利しました。患者は「手渡したいのは青い空」を願い、裁判の和解金の一部を使って1996年にまちづくり組織・あおぞら財団を立ち上げました。まちづくり・資料館・環境学習・公害患者の保健・国際交流の事業を行い、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。

### 【あおぞらビル】

【1F】地域交流スペース「あおぞらイコパ」

会議、ギャラリー、コンサート、上映会などにご利用いただけます。  
午前：1,000円／午後：1,300円／夜間：1,300円／全日：3,000円

【5F】西淀川・公害と環境資料館（エコミューズ）

西淀川公害や環境について、地域の歴史などが知りたい人はぜひお越しください。（環境教育等促進法にかかる「体験の機会の場」認定施設）

開館日 月曜日と金曜日（10:00～17:00）／要事前電話予約

※いづれも、予約・お問い合わせは4F事務所へ

### 【会員・寄附募集】

あおぞら財団への寄附や賛助会費は、税制上の優遇措置があります。

●賛助会員 会員の方には機関紙「りべら」などをお送りします。  
【年会費】個人：年一口 5,000円、学生：年一口 2,000円、法人・団体：年一口 10,000円

●会費・寄附の振込先

【郵便振替口座】記号・番号：00960-9-124893／加入者名：あおぞら財団  
【ゆうちょ銀行】金融コード：9900／店番：099／預金種目：当座／店名：0九九店／番号：0124893／名義：あおぞら財団

【三菱UFJ銀行】歌島橋支店／普通／372858／（財）公害地域再生センター  
これまでご案内しておりました、三菱UFJ銀行と口座が変わっておりますので、ご注意ください。

りべら（Libella）はラテン語で「トンボ」と「自由」の意味をかけたものです。あおぞら財団はトンボが飛び交うまちの再生を願って活動しています。



# 変わりつつある 福駅周辺！

今から8年後（2032年）の完成を目指して、阪神なんば線淀川橋梁改築事業が進められています。福駅及び線路の高架化工事が日々進められており、福駅周辺は大きく変わりつつあります。そんな中、今後のまちづくりへの夢を膨らませ、有志で2021年3月に「福駅周辺盛り上げ隊」（2022年6月に福駅周辺地域活性化協議会に改編が立ち上がりました。今号では、盛り上がりつつある福駅周辺の様々な取り組みをご紹介します、まちづくりの輪を拡げていくきっかけになればと思います。藤

## 特集

## 福駅周辺を 盛り上げ隊！



### 淀川橋梁改築 工事って？

今から100年前の1924年（大正13年）に伝法線大物―伝法駅開通と同時に福駅は開業しました。現在の阪神なんば線淀川橋梁は当時建設された橋で、両端の線路部分が堤防の高さより低く、高潮時等には防潮鉄扉を閉鎖するなどの対応が必要です。今回の改築事業では、淀川の水を流れやすくすることと安全・安心なまちにしていけます。阪神電気鉄道株式会社をはじめ、国土交通省の河川改修事業、大阪市の立体交差事業として、2018年12月から工事が施工されています。

### 完成したらどうなるの？

- ・福駅と線路が、3階建建物位の高さになる。
- ・福駅西・東の踏切が無くなる。
- ・線路の東西方向で行き来が可能になり、高架下も活用できる。

### 10年後どんなまちに？

福駅周辺には、大野川緑陰道路や淀川、矢倉緑地など様々な資源があります。盛り上げ隊では、現在のまちの魅力を再確認しながら、今後に向けてのアイデアを出し合いました。そして、今からできることを一つずつ実践しよう、駅前広場での福ハッピーフェスタの開催、みてアート2023での福町会館の活用やアートプロジェクトなどを行ってきました。高架化工事をきっかけに、新たなつながり・魅力を生み出すことで、賑わいのある、住み続けたいまちにしていきたいですね！



現在の福駅ホーム



現在の福駅改札(難波・奈良方面)

参照: <https://www.hanshin.co.jp/safety/yodogawa/k/>



現在の様子



整備後のイメージ

※「整備後のイメージ」は現時点の設計に基づき作成したものです。今後変更の可能性あります

出典: 阪神なんば線淀川橋梁改築事業について (国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所) より



※福駅周辺マップ(マップナビおおさかより)

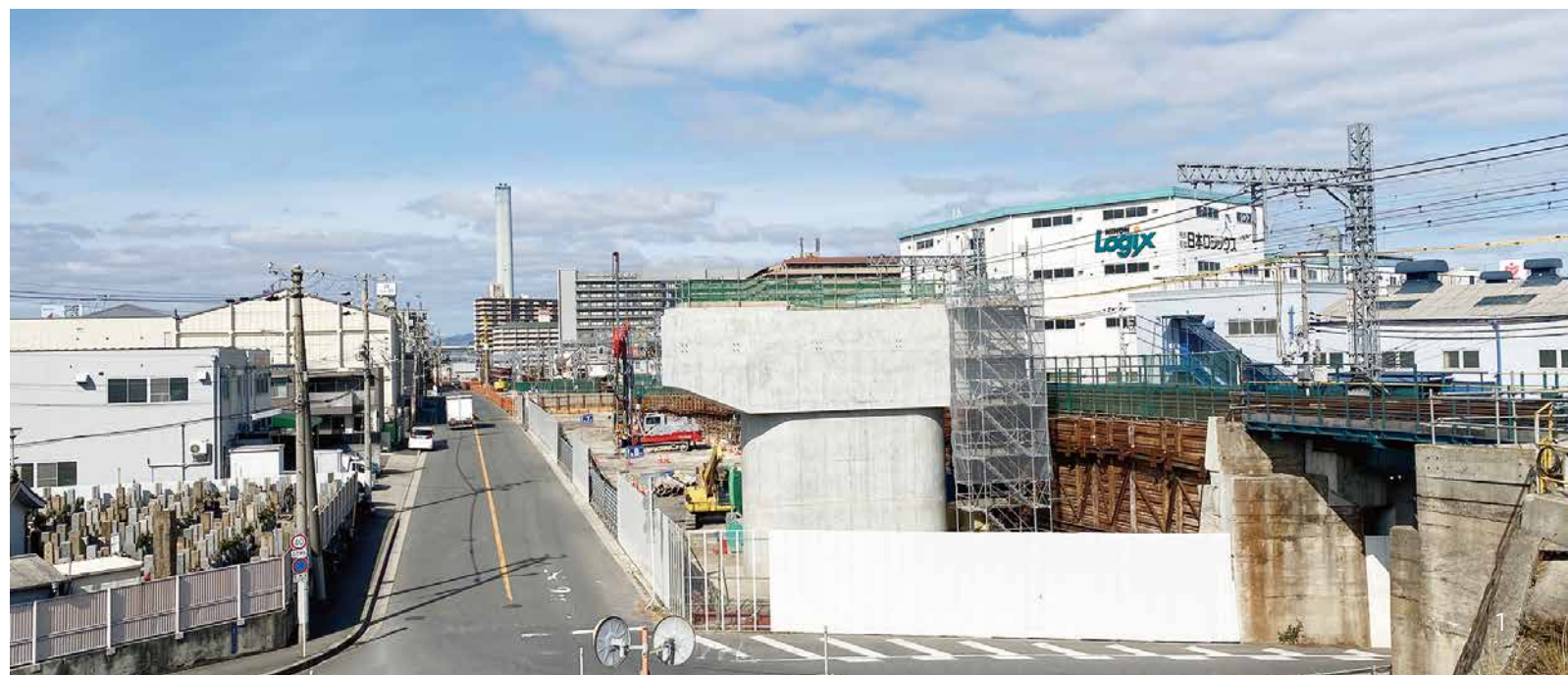


福小学校生徒の作品展示。国道43号高架下にて(左から二人目が樋口会長)

## 子ども達が住みたいと思うまちに！

福地域活動協議会会長：樋口正尚さん

2024年1月末に、国道43号高架下に福小学校1～6年の生徒達が描いた絵107点がパネル展示されました。学年毎のテーマに沿って、銘々の思いが色鮮やかに表現されています。これは大阪国道事務所と耐震補強工事を行った酒井工業株式会社の協力をもとに実現したものです。2022年9月に隣の交差部でも同様に福小学校6年生の作品展示が行われています。これらの作品展示に尽力された樋口会長に思いを伺いました～福駅前だけでなく、福町をはじめ周辺地域全体が元気になる！と活性化しないと思う。福小学校、国道43号、大野川緑陰道路、淀川、矢倉緑地などをつないで魅力的な地域づくりができれば。これからの福町を「子ども達が住みたいと思うまち、安心・安全で子育てしやすいまち」にしていきたい。今回の高架化には大きな期待を寄せています。







偶然生まれた福土産！  
大きな「福どら焼き」

ふと知り合った桃谷の「合格堂」というどら焼き屋さんの倉庫から年代物の「福」焼印が見つかったので、これを押した「福どら焼き」を数十個販売したところ3時間で完売。1月には福住吉神社で販売もしました。「地元」に名物アイテムが無いなら、作っちゃえ！」の発想から新しい福土産が誕生しました。

## 大阪市の西の端っこ 福町は宝の山

西淀川区の端っこで他地域の方にとっては訪れる機会が少ない福町ですが、大阪湾を眺められる矢倉緑地、飛び交う野鳥、ウォータースポーツや釣りなどで遊べる淀川、ゆったり花見ができる公園や、少人数ゆえに友達と仲良く学び、成長できる小学校、初めはシャイでも知り合うとフレンドリーな福の人々の気質など、まさに宝の山です。福盛隊の活動でもっと福町の魅力を発信していきたいらいいなと思います。



福町を作品と共に練り歩く村田のぞみさん

※大阪公立大学 Equity (公正) & Justice (正義) を軸にしたソーシャルアートコーディネーターの人材育成 (EJ ART) プログラムとして、アーティストの村田のぞみさんが福町をベースに作品製作を行いました。

記録映像はこちら▼



特集

福町周辺を  
盛り上げ隊！



おいでませ福町  
初のアートイベント大盛況！

大阪市西淀川区で毎年11月に開催している「みてアート（御幣島芸術祭）」は、昨年（2023）11回目を迎えました。福町周辺活性化協議会（福町周辺を盛り上げ隊／以下、福盛隊）は昨年このイベントに初参加。結果、2日間で約400名という多くの方に来場いただけました！

福町周辺を盛り上げ隊  
増田 純子  
(ますだ じゅんこ)

アート・迷路を中心に  
地元から出展者集まる

地域の展示は参加型  
昔の町にも興味津々

大阪公立大学アートチーム※に加えて、地元福町から出展者が集まりました。女性部主催のふれあいカフェは来場者の満足度が高く大好評。八百屋ビースさんの野菜は定評があり多くのお客さんが訪れました。福町を知ってもらうためのコーナーや、地元で迷路作りをしている小学生・増田晃さんの作品も展示。彼とつながりのあるプロの迷路作家・黒鍋亭さんをゲストに迎え、さらに本格的な内容となりました。

地域の方に声をかけて、街歩きとヒアリングを数回重ね、1970年代頃の商店名を記載した地図を作り、展示しました。さらに、地域の方から、1930年代の地図や、1970年頃の写真の提供を受け、展示しました。付箋やペンを置いて自由に書き込めるようにして、町のイメージや思い出、福小学校の好きなどところを募りました。地元愛あふれるメッセージは、これからの活動のヒントになりました。



小学生が製作したカラフルなオリジナル迷路にみんな夢中



プロの迷路作家に迷路作りを教わる子どもたち



昔の商店名を記載した地図の前ではたくさんの会話がうまれます



迷路作家  
黒鍋亭



迷路デザイナー  
ヒカリ



八百屋  
PEACE

調理後の油を  
無料で回収します！



50年以上の実績で、  
一滴残さず再び資源にリサイクル  
資源循環でSDGsに貢献します！



浜田化学株式会社  
Hamada Kagaku

まずはお気軽にお電話ください！  
TEL 06-6411-3457



@hamadakagaku



メンバーに聞いてみた！

# 「福駅周辺を盛り上げ隊」座談会



参加者

山下 親善 (大野在住20年)

山本 智宏 (姫島在住17年)

聞き手

藤江 徹 (おおぞら財団職員)

DATE. 2023年12月30日



年忘れ座談会にて (2023.12.30)

街全体が盛り上がり、  
駅周辺も盛り上がる

「福盛隊の活動(3年程を  
やってみてどうですか?」

山本

まず、阪神「福」駅のユーザーとして、この活動に関わった。これまで「こパパネット」など、他の地域活動に関わっているが、「福盛隊」はこれまでの活動とは地域への入り方が違っている。もう「がつり入っている」って感じ(笑)。すごく「地域性」のある活動。

活動当初は、福駅が高架になったり、高架下をどうするか、どうしてほしいか?、がメインの話題だったが、今はそれよりもむしろ「地域の力」をどう高めるかを議論している。だんだん、議論する内容が移り変わってきている。

山下

私も同じく「福」駅ユーザー。みんなで話をしているうちに、これは、高架下の問題だけではないんだと気がついた。地域全体を盛り上げていくことと一緒に考えて、動かしていかなければいけない。この街が盛り上がっていけば、当然、駅周辺も盛り上がる。我々の地域力、チームワークが強まっていけば、アピール力も高まっていこうと思う。ここには、20年住んでいる。かつて、工業の街だったが、この20年でがらっと変わった。駅が高架化することで、さらに街が変化すると思う。駅の高架化をきっかけに、みんなで話ができるのは、よいこと。

駅を使ってる人間として、何かお手伝いできたら、という思いで参加している。

藤江

そうそう、最初は、高架下には、スタバに来てほしいとか、言っ

— 今後の活動に向けて一言

山下

早い目に、阪神電鉄に我々が考えてることを伝えたい。この街の魅力を一緒に引き出して、一緒に歩む、という形になれればいい。

山本

しかるべきところに、きちんとアプローチをかける必要があるだろう。「箱もの」ベースではなく、人ベースで活性化させていきたい。イベントをやった

たことでの達成感はあるが、まだ、みんなの意見を聞いて「こういう街にしたい」というものが示せていない。もっとみんなに聞きたいし、また、福盛隊メンバーをもっと増やしていきたい。

山下

夢でもいいから、「こんなことをしたい」をアピールすることが大切な。

山下

人の話を聞くのは大事。そして、聞かれた人は、次に仲間になっていく。仲間感が生まれる。人の意見を吸い上げて、発案していきたい。「駅が高架になったら、どうしたいか、どうなってほしいか」とたずねられたら、みな、自分の街のことを一瞬でも考える機会になる。この街にほしいものとか、考えることが大事。福盛隊の活動は、考える場所を提供できたと思っている。

山本

福町の街歩きに参加して思ったのは、「自分はこの町のことを知っていると自覚していたが、実際には知らなかった」ということ。長年住んでいる人の話を聞きながら、みんなで街歩きをしているんなことが再確認できた。「駅が高架になったら、僕らはどうしたいか」という机上の空論だったかもしれないが、そうではなく、今、住んでいる人がどう思っているのか、が大事なんだと街を歩いて感じた。



福ハッピーフェスタ〜夏休み編 (2023.8.6)



福まち歩きの様子 (2023.5.6)



福プロジェクト会議 (2023.9.6)

てた。でも「そもそもスタバが来るか?」ってなった。街が盛り上がってないと店も来ないのでは、と思った。

活動の実績ができた  
住んでいる人の意見を未来へ

山下

2023年11月に、福町で「みてアート」に取り組めたのもよかった。福ハッピーフェスタで、地域の盛り上げを手伝えるのもありがたい。阪神電鉄と今後の話し合いをするときに、活動の実績となるのでは。

藤江

福ハッピーフェスタは、夏、冬で計7回やってきたが、千船病院前の広場の使い方が具体的にイメージできたのは良かった。

広告

ディサービスセンター

## おおぞら苑



2006年10月1日にディサービスセンターおおぞら苑は産声を上げました。西淀川公害裁判で四半世紀闘をかけて闘った患者さんや家族のみなさまの思いが、ひとつの形になったのがディサービスセンターおおぞら苑です。公害患者さんも高齢になり日々の生活を援助するために、また地域のみなさまが誰でも利用でき、「西淀川に住み続けて良かった。」と思えるようにとの思いがたくさん詰まった場所にしたいと思い設立しました。



おおぞら御膳



おおぞらの湯

【お問い合わせ】

TEL : 06-6475-0111 FAX : 06-6475-0114

URL : <http://aozoraen.com/>

運営 : 社会福祉法人 あゆみ福祉会

◆おおぞら苑 (事業所番号 2791000090)

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5丁目7番14号

開所曜日: 月曜日～土曜日 (祝日は開所) 利用人数: 1日18人

◆おおぞら苑II (事業所番号 2771002173)

〒555-0031 大阪市西淀川区出来島1丁目2番4号

開所曜日: 月曜日～土曜日 (祝日は開所) 利用人数: 1日25人





## 西淀川区の名所

## 矢倉緑地の可能性



矢倉緑地公園へのアクセス

## 最寄り駅は、福駅

西淀川区の西端、淀川河口と神崎川河口の間に位置する矢倉緑地の最寄り駅は、阪神なんば線福駅です。駅からは大野川緑陰道路を抜けて淀川堤防を経て、途中に標識も無いので若干不安になりつつも、ずんずん30分位（約2.6km）歩くと到着です。淀川堤防上は普段は車が入れないので、のんびりと淀川の景色と海風を楽しみながら散策できます。2023年明けに話題になったマッコウクジラの淀ちゃんを眺めに来た人々で少し有名になりました。普段は、散歩やジョギング、釣り人が毎日訪れています。

四季折々の自然や  
野鳥が楽しめます。

丘上になった公園をぐるりと回り込むように自然石でできた護岸を歩きながら、波立つ海面が間近で楽しめます。釣り人にも人気のスポットで、チヌ、キビレ、スズキ、ハゼ、ウナギなどが釣れるそうです。淀川河口部

もっと矢倉緑地を  
活用しよう！

から矢倉緑地一帯は、四季折々の野鳥を目にできるのも特色です。阪神・淡路大震災（1995）による地盤沈下の影響で神崎川河口部は半自然干潟になっており、秋冬には多くの渡り鳥が滞留しています。のんびり過ごした後、西淀川区のシーサイド・矢倉緑地から、大阪湾に沈みゆく夕日は一見の価値あります（夜道は、街灯が無いので、暗いので気をつけて、）。

もっと矢倉緑地を活用しようと、3月には「矢倉緑地プラスチックごみゼロアクション（遊探学美）」が開催され、子ども達が楽しみながら干潟のプラスチックごみの現状を学び、生き物の観察と清掃活動を行いました（2024年は3月27日（水）開催予定）。また、2023年11月3日には、西淀川ゆかりのミュージシャンが出演し「野外音楽フェスティバルin矢倉緑地」が開催され、約700人が青空の下で音楽と矢倉緑地を楽



## 矢倉緑地公園の歴史

矢倉緑地の名前の由来は、江戸時代（1778年）に京都の矢倉九右衛門により新田として開拓されたことによる。第一室戸台風（1934年）で水没した田畑を埋め立てた土地であったが、1980年、西淀川区「区民の海岸造り」推進会議が矢倉海岸を公園にしてほしいと、3万9243人の署名を大阪市に提出。大阪市は矢倉海岸を用地買収し、矢倉緑地公園として整備。整備には公害健康被害補償予防協会（現：環境再生保全機構）の助成金が使われている。2000年（平成12年）9月1日に開園。面積は2.4ha。

しみました。魅力はあれども、まだまだ知られていない矢倉緑地ですが、ぜひ一度、足を運んでみてください。藤

福盛隊が3月にイベント開催！！

にしよどがわ  
シーサイド桜まつり

日時：2024年3月23日（土）  
11:00～15:00

場所：淀川右岸河川敷  
（大阪市西淀川区西島2丁目）  
西島水門より河口側

ステージパフォーマンス、ウォーキング、  
ヨガなど体験イベント、キッチンカーなど

<https://happytownfuku.blogspot.com>



大阪湾に沈む夕日（矢倉緑地より）

野外音楽フェスティバル  
in 矢倉緑地（2023.11.3）

星の数ほどホシハジロ（渡り鳥）

干潟で生き物観察中  
（2023.3.29）千船病院の取り組み  
～ キッチンカーイベント～社会医療法人愛仁会 千船病院  
地域連携部 地域医療科

科長 大橋 健志

千船病院は1958年に医療法人愛仁会千船診療所として、現在の阪神本線「千船駅」のある側に創立され、大阪市西淀川区の地域医療に努めてきました。しかし建物の老朽化・狭隘化から地域の急性期医療のニーズに応えることが難しくなり、2017年7月に阪神電車なんば線「福駅」前に新築移転しました。病院というところは商業施設やアミューズメントパークのように顧客の興味を引き付けて来場を促すようなところではなく、お身体を悪くされた方が治療を求めて来院されるという目的が限定的な場所です。そのような性質から地域への外向けの活動は極めて少なく、私たちのできること、地域の皆さまが求めることを知る機会を積極的に設けることは今まで殆どありませんでした。しかしこれを改善すべく行政、地域の方々との繋がりを持つ機会を少しずつ増やして

いくことで「福駅高架化に向け駅前を活性化したい」「西淀川区を行政・教育・医療の整った産み育てるまちにしたい」という大きな想いを持つようになりました。そこで、まだ新型コロナウイルス感染症の流行下ではありましたが「人は集うが長居はしない」というキッチンカーの特徴に着目し、2021年10月から毎週木曜日に千船病院多目的広場（阪神なんば線福駅と千船病院の間）へキッチンカーの誘致を開始しました。キッチンカーは福駅前の賑わいをつくるだけでなく、バラエティーに富んだ昼食を選ぶ機会が当時新型コロナウイルス感染症の対応で疲弊していた病院スタッフに癒しを与える存在にもなりました。開始当初は出店ただけでも一苦労だったのですが、現在は出店者様同士の繋

がりにより多数の出店希望をいただいております、人と人との繋がり、の大切さを改めて実感しました。また、キッチンカー以外にも多種多様の野菜を安価に提供する八百屋さん、旬の果物を取り扱う果物屋さん、お部屋に彩りを添える花屋さん、百貨店の新たな業態の移動販売、ベビー用品の出張販売などの出店により幅広い年齢層の方々が集い、木曜日の正午前後の福駅前はたくさんの笑顔と笑い声で溢れています。





## ベトナム食材店「K1 VIET MART」



阪神なんば線福駅改札口(尼崎方面)を出てすぐ、オレンジ色の看板が目立つ、ベトナム食材店「K1 VIET MART」は2020年9月にオープンしました。店内いっぱい並べられた食材の中でも、ベトナム人やフィリピン人に人気の食材は、マンゴー!、硬くて酸っぱいのが良いそうです(日本人は苦手みたいだけどね)。日本人にはベトナムの風味が味わえるカップラーメン、フォー(袋麺)が好評。店内で調理するバインミー(サンドウィッチ)のこだわりは、ベトナムと同じ製法でつくられたパン。レバーペースト、串焼き、焼き卵の3種類の味を楽しめます。ナンブラーなど本場の調味料やいろんなお菓子も販売。ベトナム語が分からなくても、来日10年になる店員のレティフォンさんに聞けば、日本語で教えてくれます。ぜひ、お立ち寄りください。

住所:西淀川区福町2丁目3-28  
営業時間:月14:00~20:00、  
火・水・木10:30~20:00、  
金・土・日10:30~21:00  
TEL:090-4804-7128  
FB:https://facebook.com/k1vietmart



## 家庭料理 福 -FUKU-

2013年にオープンした「家庭料理 福 -FUKU-」は、その名の通り「福町」の入り口にあり、国道43号から西側へ向かう夜道に、ほんのり灯る提灯が目印です。元々お寿司屋さんだった名残のカウンターを挟んで、話し上手な女将の春美さんの手作り料理をあてにゆっくりと酒杯を楽しめるお店です。季節に応じて、旬の野菜や魚を使ったおばんざいの逸品が毎日10種類以上、用意されています。出汁がしっかりしゅんだ「おでん」を味わいつつ、お手製のオリジナル料理や長年漬け込んだ梅酒などなど、つつい箸が進みます。「お客さんに育ててもらった」と仰る、春美さんのお人柄か、グループでも、お一人でもほっとできる雰囲気、仕事帰りや通りすがりに立ち寄って、そのまま常連になる方も多そう。どうぞ寄ってみてください。



住所:住所:西淀川区福町2丁目5-29  
営業時間:17:00~23:00  
定休日:日・月曜日  
TEL:070-6687-0994



## 「ただならぬ防災」

西淀川で防災に奮闘している多田君による防災エッセイ

令和6年能登半島地震で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

### そなえにも模様替えを

大阪に住まう我々が今できる事は、自身の備えを見直すことです。今回の地震はまだ被害の全容が明らかになっていませんが、すでに我々が学び取るべき事がたくさんあります。今回は真冬の災害であったことに着目したいと思います。

皆さんは家に非常持ち出しバッグは用意していますか? 今回はその中身に季節感を取り入れようという話です。せっかく助かって、避難生活の環境が原因で亡くなってしまう災害関連死。今回の能登半島地震では寒さのせいで体調不良となる例が相次いでいます。そんな時、自身のバッグの中にカイロやブランケットを入れておく

温まる事ができます。着替えも冬用にし、乾燥しますので保湿クリームやハンドクリームも入れておくとうまいでしょう。大事なものはこれらを入れっぱなしにするのではなく最低でも年2回、冬仕様と夏仕様に変える。真夏の災害では熱中症対策グッズが必要になってきますし、冬用のグッズが入っていても嵩張るだけです。「自分で持ち運べる重さ」が大原則の非常持ち出しバッグ。限られたスペースを有効活用するため、年2回の衣替えで常に「役に立つ」バッグにしていきたいと思います!



多田 裕亮(ただ ひろあき)  
防災士。明石工業高等専門学校在籍時から防災団の立ち上げに関わり、防災ゲームを開発。大学進学後は「大阪防災プロジェクト」を設立。淀川右岸水防団に所属。



3歳で終戦  
ギブミーチョココレート

1942(昭和17)年生まれの雅一さんは3歳の時に終戦をむかえます。福町は空襲の被害は受けていませんが、近くにあった淀川製鋼が当時は軍需工場として、米軍には狙われており、淀川には焼夷



現在の福小学校の前で  
ひがみ まさかず  
樋上 雅一さん

西淀川区福町生まれ、福町育ちの樋上雅一さん(81歳)に子どもの頃のこと、地域の変遷をお聞きしました。



2024年1月6日ヒアリング

弾が落ちた、と後の話で聞いたそうです。進駐軍がパラシュートやトラックでチョココレートをばらまいていたのを「ギブミーチョココレート」と言って追いかけていた記憶が雅一さんにはあるそうです。

### ジェーン台風では九死に一生を得る

1950(昭和25)年、甚大な被害をもたらしたジェーン台風が来たときは小学2年生でした。自宅前にはドブ川があり危険だったため、近所の大きな家に避難したものの強風により家が揺れはじめ、福小学校へと避難します。当時の福小学校は木造モルタル平屋建て。「堤防が切れた!」という声を聞き、正門から外へ出ましたが、雅一さんの胸のところまで水が迫り、お母さんが手をひっぱるものの、体が流されそうになり、近くにいた男性の手助けで命が助かったそうです。自宅は軒まで水が浸かり、住めない状態になり、しばらくは仮設住宅で暮らしました。

### 玄関の鍵はかけず 子どもの声でいっぱい

町の印象を尋ねると、「閉鎖的な町だった。タクシーも怖がつて入ってこない」とつまり、地域内での関係性が濃密だったのかもしれない。どの家も玄関の鍵はかけず、自由に近所の家へ上がって、「醤油、かりていくわな」といった具合だったそうです。閉鎖的ゆえの息苦しさがあったのかもしれませんが、一方で助け合って暮らしていたコミュニティの様子が見えるようでした。かつては、いたるところで子どもの声が聞こえ、町には駄菓子屋さんがいっぱいあったそうです。盆踊りも賑やかでした。1985(昭和60)年頃から、子どもが減りはじめ、町の姿が変わってきたと雅一さんは感じています。

### これからしたいこと 淡水魚養殖、イチゴ栽培!?

これからどんな町になったらいいと思いますか?の問いに、雅一さんからは「み



雅一さんにお借りした1924(大正13)年の福小学校の生徒たちの集合写真。雅一さんご両親が写っているそうです。

んなで何かしたいなあ。淡水魚の養殖はどうか。コレっていう特色があったら福町に人が来ると思う」「園芸もええな。イチゴの栽培とか」と、具体的な構想が飛び出しました。福町で美味しい魚を食べたり、イチゴ狩りしたり、これは確かに面白いですね。鑑





エコミュージズ館長：小田康徳

## 西淀川公害患者と家族の会が裁判提訴を決断 ― 会の機関紙「青空」No.25 ―

掲載の資料は西淀川公害患者と家族の会（以下西淀川患者会と略す）が編集・発行していた『青空』No.25の第1面である。発行日は1977年12月9日。78年4月20日の提訴まであと5ヶ月すこしという時期のことであった。紙面は、西淀川患者会が正式に定期総会（第6回）で裁判提訴を決めたことを報じ、また、残る紙面のほとんどもその関係記事で埋めている。大気汚染公害をめぐっていよいよ真剣勝負、重大な決断を下したという昂揚感と緊張感を感じさせながら、妙に落ち着いた感もうかがわれる。

ちなみに、裁判提訴については1977年夏から秋頃にかけて弁護士たちもその決意を強固にし、裁判になった場合の論点の整理、賠償額、医師会や弁護士仲間に対する弁護団への支援要請、学者・専門家への協力依頼などにも力を注ぎ始めていた。

振り返れば、西淀川患者会は、1972年10月29日、大気汚染による健康被害に苦しむ区内の公害患者自らが公害による大気汚染の解消、被害者に対する十分な補償の実現を求めて結成されたものである。

この会が裁判を提訴するについては、結成されたこの年7月に判決が言い渡された四日市公害裁判に励まされたことを知っておかねばならない。四日市裁判の判決内容を検討する中、その内容が西淀川でも問題解決の水準となると考えられた。そこから西淀川でも裁判ができないかという意見と

模索が始まったのである。相談を受けた弁護士たちも、青年法律家協会のメンバーを中心に西淀川大気汚染問題研究会を組織し、その意義と可能性また、克服すべき課題など種々の課題を検討し、被害の事実を知っていくこととなる。

この過程でこうした検討を行なっている人びとの正面に現れ、患者さんたちやその支援者の怒りをもたらした問題が政府と財界による窒素酸化物の環境基準緩和への動きであり、地域指定解除の動きであった。裁判はそうした公害問題の後退をめざす動きとの対決という課題も背負いながら始められていくのである。1978年4月20日の提訴に至る道は、まさに、厳しい道への突入を決断する過程であったことを思う。



機関紙「青空」NO.25

### 西淀川・公害と環境資料館エコミュージズ利用のご案内



公害や西淀川地域に関する図書や、西淀川公害裁判資料、弁護団や患者会・住民運動などの写真や資料等を所蔵しています。ぜひ一度、お越しください。

●利用案内 開館時間：月・金曜日 10:00-17:00  
web: <http://www.aozora.or.jp/ecomuse/>



## フォトランゲージ「西淀川大気汚染公害」

今回は、あおぞら財団の参加型教材の一つであるフォトランゲージ「西淀川大気汚染公害」を紹介します。

「大気汚染がひどく、健康被害が多くあった」と説明しても、当時を知らない人にとってイメージするのは難しいことです。この教材は、写真をよく観察し、想像力を働かせて、言語化を行い、それによって大気汚染公害に興味・関心を持つことが目的です。フィールドワークや公害語り部、ロールプレイ等他の教材や活動と組み合わせると効果的です。

### ●進め方の例

- ① 2～5人のグループを作ります
- ② グループごとに写真を1枚ずつ配ります（写真は10種類）
- ③ グループごとに写真を観察し、何を伝えようとして撮った写真なのかを推理します  
正解を当てるのが目的ではないので、気づいたことや疑問に思ったことを書き出します。
- ④ グループで写真のキャプション（タイトル）を考えます
- ⑤ 各グループからキャプションとその理由を発表します
- ⑥ 最後に進行役から写真の解説をします

この活動は、学習者が推理をする楽しさがあります。推理したキャプションと解説はあったか、解説を聞いた学習者の感想を聞きます。

教材の詳細、写真や解説版のダウンロードはこちら



教材の写真の例

### ●公害の授業の導入に最適！

この教材を体験した人からは「1枚の写真から想像力を働かせ連想を深めていたため、解説を集中して聴くことができた」、「1枚1枚の写真にこめられている意図がよく伝わってきた」といった感想をもらっています。公害や環境について学ぶ際、最初の導入に是非ご活用ください。谷



写真をよく観察して  
タイトルをつけます

医療費の支払でお困りの方 相談下さい。「無料低額診療」実施中！
広告

## ～「いのちの平等」をめざして～

### 差額室料をとらず、24時間365日 医療と介護

・西淀病院  
・のざと診療所  
・千北診療所

・ファミリークリニックあい  
・姫島診療所  
・ファミリークリニックなごみ

・介護老人保健施設よどの里  
・在宅総合センターらくらく  
・社会医学研究所

**WHO認証**  
「地域健康増進支援事業所」  
認証施設

**看護師・介護職 募集中！**

公益財団法人淀川勤労者厚生協会 TEL 06-6471-0496 URL [www.yodokyo.or.jp](http://www.yodokyo.or.jp)



## あおぞら広場

### ありがとうございます

(2023年9月～12月 敬称略・順不同)

|                                                                        |                                                                     |                                                       |
|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| ●お助け<br>ボランティア                                                         | 森山 正和<br>(一社)<br>大阪ファルマプラン                                          | 萩野 直路<br>武田 明<br>八丸 久美子                               |
| MOKU<br>渡辺 哲敬<br>岡崎 久女<br>山下 晴美                                        | 一方井 誠治<br>鎌形 浩史<br>Y<br>吉田 巖                                        | 新曜社<br>長瀬 文雄<br>(公財)淀川勤労者厚生協会<br>小田 康徳<br>中島 晃        |
| ●寄附・寄贈者                                                                | 山崎 義郷<br>山崎 圭一<br>山崎 光信<br>植田 和弘<br>西村 弘<br>大門 信也<br>藤江 徹<br>他 匿名2名 | 増本 美江<br>(株)浅羽計器<br>酒井 健一<br>白神 加奈子<br>藤江 徹<br>他 匿名2名 |
| あおぞら市の皆さん<br>真川 順子<br>MOKU<br>TERA Energy株式会社<br>新井 真<br>清水 万由子<br>ちゃか | 津留崎 直美                                                              |                                                       |

### あおぞら財団 寄附のお願い

日ごろより、あおぞら財団の活動にご支援とご協力を賜りありがとうございます。みなさまからの大切な寄附を私たちの活動に役立ててまいります。  
お振込み以外にも、オンライン寄付サイト「Give One」からはクレジットカード決済での寄附も可能となっております。ぜひ、ご活用いただけますと幸いです。

- オンライン寄付サイト Give One (ギブワン)  
<https://giveone.net/>  
クレジットカード決済・ペイジーをお選びいただけます。  
「あおぞら財団」で検索してください。

### スタッフツイッター 編集後記

藤 「淀川河口部には良い風が吹く」淀川沿いでウイングサーフィンやってる人から聞きました。  
風を受けて空を飛ぶように水面を進む姿はカッコいい。寒そうとか、冷たそうとか、しんどそうとか、ついつい思ってしまうのですが、身近な場所でもいろいろチャレンジできることあるなあと再発見。

### りべら No.164 2024年2月号(年3回発行)

発行所:公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)  
編集人:藤江 徹

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4階  
TEL 06-6475-8885 FAX 06-6478-5885  
<http://aozora.or.jp/> webmaster@aozora.or.jp

デザイン:(株)バード・デザイン/ハウス  
会員の購読料は会費に含まれています。  
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



### スタッフから一言

昨年2月からあおぞら財団で週に2日程度会計補助のお手伝いをさせていただくことになりました。普段はあおぞらビル2階にある西淀川公害患者と家族の会で仕事をしています。あおぞら財団で働くようになり、改めて事業内容・活動の多さに驚かされ、地域の皆さんと一緒に事業を進める姿に感動しています。公害患者から託された「公害地域の再生」の願いを受け止め、日々目の回るようなスケジュールをこなす職員の方々に一言。くれぐれも体調の管理だけは気を付けて欲しいと願います。そして私も、微力ながら一生懸命に頑張りたいと思っています。これからもよろしくお願いします。



後列左端が筆者。患者会の会員さん、あおぞら財団職員と「楽らく呼吸会」の後に記念撮影

ますもと  
増本 美江

### 「りべら」に広告を掲載しませんか?

年3回発行の「りべら」は、あおぞら財団会員様をはじめ、西淀川の公共施設・店舗など、様々なスポットに配布しています。あおぞら財団の活動にご賛同いただける方からの広告の掲載を募集中です。

【りべら広告掲載費】  
中面1/9頁: 1万円/回、中面1/3頁: 3万円/回、中面全面: 9万円/回  
※お問合せ先:あおぞら財団まで TEL06-6475-8885

### 西淀川菜の花プロジェクト ～エコでつながる西淀川～

| 【廃油回収量】<br>総合計 62,855ℓ<br>(2009年7月から2023年12月まで) |         |
|-------------------------------------------------|---------|
| 2023年度                                          | 2,523ℓ  |
| 2022年度                                          | 3,311ℓ  |
| 2021年度                                          | 3,440ℓ  |
| 2020年度                                          | 3,043ℓ  |
| 2019年度                                          | 3,376ℓ  |
| 2014年度～2018年度                                   | 25,335ℓ |
| 2009年度～2013年度                                   | 21,828ℓ |

現在西淀川区内外約50箇所で、廃油を回収しています。回収団体募集中。

エコでつながる  
西淀川推進協議会  
事務局:浜田化学株式会社  
06-6411-3457

廃油回収先拠点は  
こちら▶



## ぜん息・COPDに関する 電話・メール相談室

広告

環境再生保全機構が運営する「ぜん息・COPD電話相談室」は「ぜん息・COPD」に特化した内容を無料で相談できるものとなっており、全国から毎年1000件近くの相談を受けています。

今使っている薬やこれからの治療など、ぜん息、COPDに関する心配ごとやお悩みごとについて、専門医と看護師や保健師がお答えします。ご本人様はもちろんご家族の症状まで、どなたでもお気軽にご相談いただけます。

電話だけでなくWebでの相談もできますので、ぜん息やCOPDについて疑問や不安に思っていることなどがありましたら、ぜひ一度ご相談ください。



フリーダイヤル: 0120-598014 (こきゅうはい～よ)

受付曜日・時間: 月～土曜日(祝日・年末年始を除く) 10:00～17:00

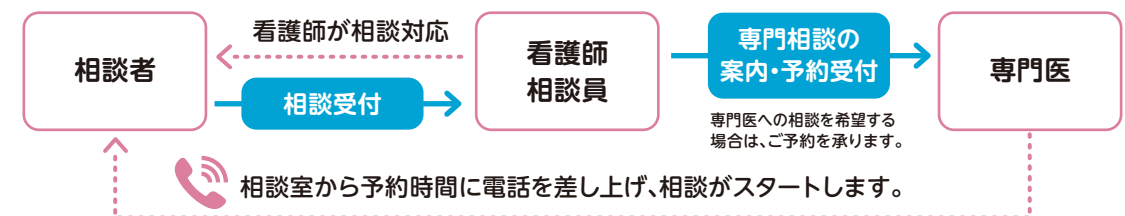
### ぜん息・COPDに関する電話相談室

小児ぜん息・成人ぜん息・COPDの専門医や看護師が無料でお答えします。

ぜん息・COPDに関する心配ごとや悩みごとについて、電話やメールでご相談いただけます。専門医による電話相談日はホームページ等でお知らせしております。あらかじめ電話で予約をお取りいただくと、専門医相談日の予約時間に相談室からお電話いたします。



#### 相談の流れ



詳しくは ぜん息 電話相談 | 🔍

またはこちらから  
<https://www.erca.go.jp/yobou/zensoku/service/tel.html>



環境再生保全機構は、環境問題に幅広く対応するための政策実施機関として設立された環境省所管の独立行政法人です。

環境再生保全機構では **様々なパンフレットも全て無料で配布しております**。提供しているパンフレットの一覧はホームページからご覧いただけますので、少しでも気になるパンフレットがあればお電話もしくはホームページからお申込みください。

<https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/index.html>



独立行政法人 環境再生保全機構 TEL:044-520-9504(予防事業部代表) <https://www.erca.go.jp/>